

# ザ・進歩性 2013 機械・電気編

～近年の裁判例から見た進歩性判断のメカニズムと、米欧中の実務との対比～

2013年 11月 26日 (火) 13:30～16:45 中之島インテス 10階会議室

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

進歩性の判断は、特許実務者にとって永遠のテーマです。進歩性判断に関する基本は審査基準にありますが、審査基準は平成 12 年に論理付けの手法の追加が行われて以降、長年に亘って大きな改定がなされておられません。そのため、近年の進歩性判断の実務を知るためには、裁判例の検討が必須となります。特に、動機付け、周知技術、阻害要因など、進歩性に関する重要事項は審査基準には具体的に示されておりませんので、裁判例を分析することは審査対応実務に大きく役立ちます。

また、近年のグローバル化に伴い、日本だけでなく、主要国における審査対応実務を検討する必要もあります。特に、他国での進歩性判断は、日本の実務とは相違しておりますので、外国代理人とのスムーズな意思疎通を図りながら審査対応実務を効果的に行うには、外国での進歩性判断手法を知っておく必要があります。

本セミナーでは、機械・電気分野について、近年の裁判例から見た進歩性判断のメカニズムを検討するとともに、米国、欧州、及び中国における進歩性判断の概要について、日本の実務と対比しつつ説明を行います。

皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

謹白

## セミナーのお申込みについて

### 【開催日・申込締切日】

2013年 11月 26日 (火) / 2013年 11月 19日 (火) 申込締切

### 【セミナー申込方法】

別紙下段の申込書に必要事項をご記入の上、レクシア特許法律事務所宛に FAX にてご返信ください。

**弊所の受信に代えて、受付完了といたしますので受領の確認はいたしません。**参加者欄が足りない場合は、適宜別紙にご記入のうえあわせてお送りください。なお、1社あたりの参加者の限定数はございません。**但し、定員超過に至ったとき、または弊所事情により、お断りする場合がございますことを、あらかじめご了承ください。**

### 【会場案内】

セミナー会場：中之島インテス 10階 101 会議室 (定員 120 名)

### 【アクセス】

- ・京阪中之島線「中之島駅」から徒歩約 3 分
- ・地下鉄中央線又は千日前線「阿波座駅」から徒歩約 10 分(下記 URL をご参照下さい)

<http://www.lexia-ip.jp/access.html>

### 【参加料】 無料(企業の知財関係者対象)

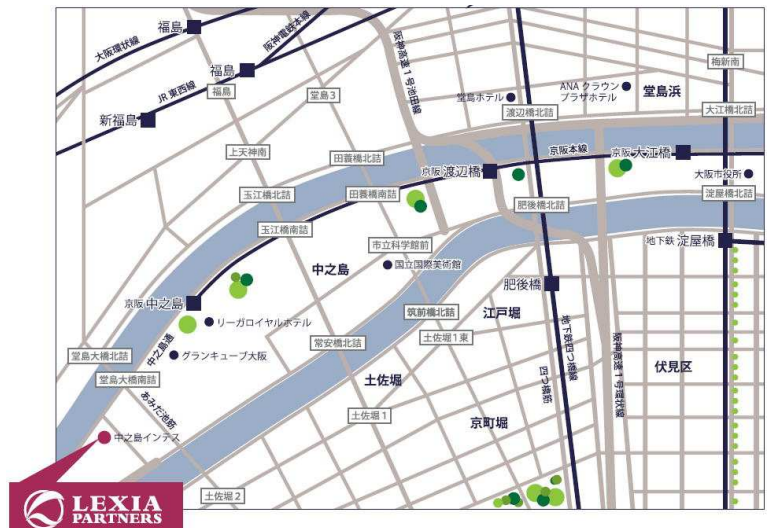
### 【お問合せ】

レクシア特許法律事務所

TEL : 06-6448-7777 FAX : 06-6448-7766

〒530-0005 大阪市北区中之島 6-2-40

中之島インテス 21 階



# ザ・進歩性 2013 機械・電気編

～近年の裁判例から見た進歩性判断のメカニズムと、米欧中の実務との対比～

2013年 11月 26日 (火) 13:30～16:45 中之島インテス 10階会議室

(講師：レクシア特許法律事務所 弁理士 立花顕治)

## ■受付 13:00～

(内容は変更する場合がございますので、予めご了承下さい)

- ・ 進歩性判断の基礎
- ・ 近年の進歩性判断の動向
- ・ 周知技術と進歩性
- ・ 阻害要因と進歩性
- ・ 数値限定発明の進歩性判断
- ・ ソフトウェア発明の進歩性判断
- ・ 意見書の書式と効果的な応答
- ・ 米国の非自明性判断とその対応
- ・ 欧州の課題解決アプローチによる進歩性判断とその対応
- ・ 中国の進歩性判断とその対応
- ・ 中国の実用新案における進歩性判断

## ■ブレイク (15:00-15:15)

..... このまま FAX にてご返信ください .....

レクシア特許法律事務所 行き

FAX : 06-6448-7766

**(注) 弊所の受信に代えて、受付完了といたしますので受領の確認はいたしません。**

## < 「ザ・進歩性 2013 機械・電気編」 参加申込書 >

会社名		紹介者	《ご紹介を受けられた場合にのみご記入下さい》
住所	〒		
TEL		FAX	
参加者	[氏名] [部署名] [役職] [e-mail]	参加者	[氏名] [部署名] [役職] [e-mail]
参加者	[氏名] [部署名] [役職] [e-mail]	参加者	[氏名] [部署名] [役職] [e-mail]
備考			